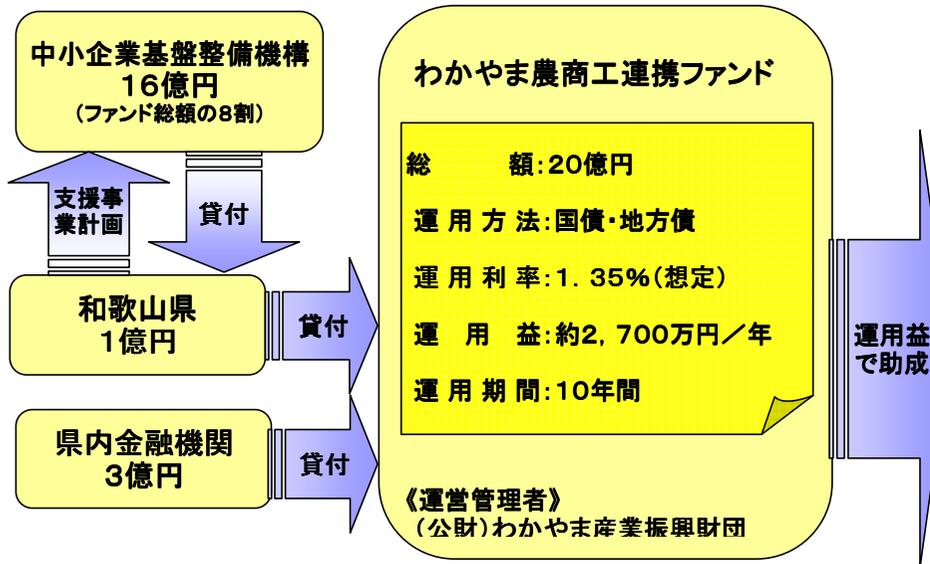


わかやま農商工連携ファンド 概要

目標

「活力あふれる元気な和歌山経済」の実現に向け、農商工連携を促進させ、地域経済の中核である農林漁業者・中小企業者の活性化を図る。



【支援重点分野】 農商工連携による「わかやまブランド」・「新たな産業」の創出

《農商工連携事業》
農林漁業者と中小企業者が連携(農商工連携)し、それぞれの経営資源を有効に活用して行う新商品・新サービスの開発、販路開拓などの事業活動に対し支援

- 《助成対象》
県内の中小企業者等と農林漁業者の連携体 等
- 《助成対象事業》
新商品・新サービスの試作・開発、展示会・見本市等への出展 等
- 《助成額・助成率》
助成額: 上限5,000千円、助成率: 2/3以内
- 《助成期間》
2年間(最長)

《産業支援機関事業》
財団が県内の農商工連携の促進を目的として自ら実施する事業を支援

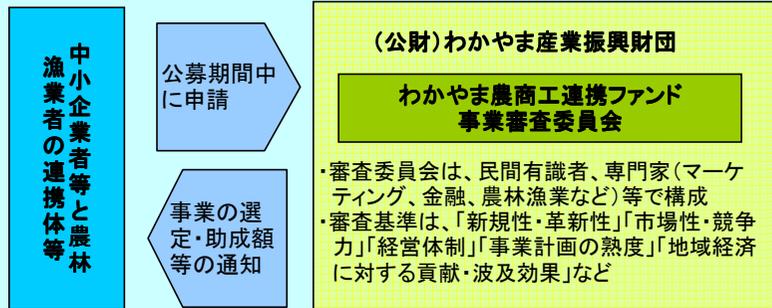
- 《助成対象》
(公財)わかやま産業振興財団
- 《助成対象事業》
中小企業者等と農林漁業者の連携体を支援するための取り組み
- 《助成額・助成率》
助成額: 上限3,000千円、助成率: 定額
- 《助成期間》
1年間

支援/サポート

《わかやま農商工連携促進連絡会議》
県、財団、経済団体、農林漁業団体等の各関係機関で構成
農商工連携による県内のネットワークを構築、各機関の情報共有・情報交換を通じて、新たな事業計画の掘り起こし・ブラッシュアップとともに、事業者のフォローアップを実施

《らいぼ》(わかやま地域産業総合支援機構)
県内産学官金の29機関で構成(中核機関: (公財)わかやま産業振興財団)
事業構想・準備～商品開発・調査研究～事業化・市場化の各段階において、人材・技術・資金・情報などの各面で総合的に事業者を支援

《助成対象の採択の流れ》



《成果目標》

- 農商工連携事業
短期・・・助成金交付後3年以内の助成事業の事業化率 30%以上
長期・・・事業化を果たした年とファンド事業終了後の売上高の増加率
中小企業者: 4%以上 農林漁業者: 2%以上
- 産業支援機関事業
本ファンドによる支援を受けた者の肯定的評価の割合 80%以上